

2026 年度胃がん検診専門技師認定資格更新手続きのご案内

2025 年 12 月
一般社団法人日本消化器がん検診学会
胃がん検診専門技師認定委員会

下記のとおり更新手続きについてご案内いたしますので、内容をご確認のうえ、期限までに更新書類をご提出くださいますようお願い申し上げます。

期日までに更新手続き（更新申請もしくは保留申請）が行われない場合、認定資格は喪失となりますのでご注意ください。

なお、更新単位表が改正されておりますので、【別紙 2】「胃がん検診専門技師認定更新単位表」をご確認ください。

1. 日程概要

申請書類受付期間：2025 年 12 月 1 日（月）～2026 年 2 月 28 日（土）まで

提出期限：2026 年 2 月 28 日（土）厳守（消印有効）

認定証送付：2026 年 6 月中旬頃（予定）

2. 更新対象者

● 2021 年度に胃がん検診専門技師認定資格を取得した者ならびに更新した者

● 2024 年度に 2 年保留申請した者ならびに 2025 年度に 1 年保留申請した者

※2024 年度に 2 年保留申請した方で更新申請書のご提出がない場合は、**資格喪失**となります。

※2025 年度に 2 年保留申請した方は、更新単位が満たされていれば申請書類受付期間内に限り更新申請手続きが可能です。

3. 更新申請資格

(1) 本学会の継続会員であり、当該年度（2025 年度）の会費が完納していること。

(2) 研修実績は、規定の単位表に従い 30 単位以上を有すること。

(3) 更新までの 5 年間に日本消化器がん検診学会の総会、大会のいずれか 1 回以上、又は支部主催地方会に 2 回以上の出席があること。

(4) 更新までの 5 年間に胃がん検診専門技師研修会を 1 回以上受講していること。

(5) 更新申請に必要な書類（下記「6. 更新申請書類」をいう）を満たしていること。

4. 更新単位の取得有効期間

それぞれの取得有効期間を確認のうえ、記載してください。

● 2026 年度初回更新者：2021 年 2 月 1 日～2026 年 2 月 28 日まで

● 2026 年度更新対象者：2021 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日まで

● 2025 年度保留申請者：2020 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日まで

● 2024 年度保留申請者：2019 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日まで

※取得単位を証明する参加証の写が必要となります。証明なきものは無効です。

5. 更新料

更新料：10,000円（課税）

支払方法：銀行振込のみ

※更新料のお振込みは必ず申請者1名分としてください。（数名分まとめてのお振込はできません。）

=====

お振込みの際には、申請者のお名前の前に、必ず会員番号をご入力ください。

振込金額：10,000円 ※振込手数料はご負担願います。

銀行名：三菱UFJ銀行

支店名：神楽坂支店（店番052）

口座種目：普通

口座番号：0958581

口座名義：一般社団法人日本消化器がん検診学会

=====

銀行振込明細書のコピーまたはインターネットバンキングの取引記録画面を印刷し、申請書の所定位置（10ページ）に貼付してください。

《注意》申請を取り下げた場合も、申請受付事務および審査料のため返金いたしかねます。
申請書類がすべて揃ってからお支払いください。

【領収証について】

ご希望の方は領収証宛名を明記のうえ、メール（info@jsgcs.or.jp）にてご依頼ください。

6. 更新申請書類（提出書類）

(1) 専門技師認定更新申請書

- 申請書表紙
 - 研修実績（学会参加証明証や受講修了証の写、論文の写を貼付してください。）
 - * 参加証には必ず氏名を明記してください。
 - * 領収証のみの貼付だけでは「参加の証明」とは認められません。
 - * 参加証は縮小コピーし、重ならないように貼付してください。
- ※更新単位については下記資料を参考に、ご自身でご確認ください。
- 【別紙1】更新に必要な学会参加対象一覧表
- 【別紙2】胃がん検診専門技師認定更新単位表（改正後）
- 【別紙3】「その他主催」の研究会・研修会一覧- 「5.更新料」の銀行振込明細書コピーまたはインターネットバンキングの取引記録画面等を印刷し、申請書の所定位置（10ページ）に貼付してください。
 - * 振込日、振込金額、振込先、受取人、振込依頼人名の記載があるかご確認ください。

(2) [希望者のみ]申請書受領通知はがき ※申請書にクリップなどで留めてください。

受領確認を希望される方は、官製はがきを同封してください。

官製はがき表面には、送付先（申請者ご本人の住所・氏名）を必ずご記入ください。

裏面は白紙のままで結構です。

※書類不備等を除き、原則事務局から受領のご連絡はしておりません。

《提出書類についての注意》

- ・鉛筆やフリクションボールペンの使用は不可。
- ・手書き、パソコン入力はどちらでも構いません。
- ・申請書は丁寧に記入ください。判読不明、書類不備があった場合は返却いたします。
- ・申請書は折り曲げないでください。
- ・申請書提出期限が近くなりますとお問合せが多くなり、対応が遅れる場合がありますので、お早めのご準備をお願いいたします。
- ・過去の申請書では申請できませんので、最新版をダウンロードしてください。

7. 提出期限

2026年2月28日（土）厳守（消印有効）

※期限を過ぎての受領はできかねます

8. 提出方法

提出期限までに更新申請書類一式を、申請書が折らずに入る大きさの封筒（角2）の表に「専門技師更新申請書在中」と朱書きの上、配達記録の残る方法（簡易書留や宅配便など。持参は不可）にて、下記「胃がん検診専門技師認定委員会」宛にご送付ください。

レターパックの場合は「品名」に「専門技師更新申請書」と記載してください。

〒112-0014

東京都文京区関口 1-19-2 第2 弥助ビル 3 階

一般社団法人 日本消化器がん検診学会

胃がん検診専門技師認定委員会 宛

9. お問い合わせ先

E-mail : info@jsgcs.or.jp

※お問合せはメールのみの対応とさせていただきます。

更新に必要な学会参加対象一覧表

- ・更新申請には、総会・大会なら 1回以上、地方会参加なら 2回以上の出席が必須です。
- ・「胃がん検診専門技師研修会」受講が必須です。
- ＊JDDW 参加証明証とは、一般参加証明証（参加費が 15,000 円または 20,000 円）のことです。
『メディカルスタッフプログラム参加証明証（5,000 円）』は対象外です。

- ・参加証明書等の写しが必要となり、証明なきものは無効となります。
なお、領収書のみ提出では参加とは認めません。
- ・参加証明証（写）は、領収書以外を切り離さず全ての部分が必要です。
- ・下記、学会対象一覧に掲載のある地方会でしたら、所属支部以外への参加も可能です。

会名	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	
総会	第60回 東京(Web) 6月4～6日	第61回 滋賀(Web) 6月10～12日	第62回 仙台 (現地・Web) 6月30～7月2日	第63回 名古屋 (現地・Web) 6月7～9日	第64回 旭川 (現地・Web) 6月27～29日	
大会* (JDDW)	第59回 神戸(現地・Web) 11月4～7日	第60回 福岡(現地・Web) 10月27～30日	第61回 神戸(現地・Web) 11月2～5日	第62回 神戸(現地・Web) 10月31～11月3日	第63回 神戸(現地・Web) 10月30～11月2日	
地方会	北海道	第50回 札幌(Web) 7月3日	第51回 札幌(Web) 7月2日	第52回 札幌 7月22日	第53回 札幌 7月20日	第54回 札幌 8月2日
	東北	第59回 福島(Web) 7月3日	第60回 山形(Web) 7月2日	第61回 盛岡 12月2日	第62回 仙台 7月5・6日	第63回 弘前 7月4・5日
	関東 甲信越	第80回 千葉(Web) 10月3日	第81回 東京(Web) 9月4日	第82回 長野 9月23・24日	第83回 川崎 9月15日	第84回 水戸 8月31日
	東海北陸	第50回 浜松(Web) 9月25日	第51回 福井 11月26日	第52回 名古屋 12月9日	第53回 富山 11月9日	第54回 岐阜 11月15日
	近畿	第50回 大阪(Web) 2022年 1月22日	第51回 奈良 2023年 1月14日	第52回 京都 8月26日	第53回 神戸 8月3日	第54回 京都 8月30日
	中国四国	第52回 松山 11月27・28日	第53回 出雲 11月26・27日	第54回 徳島 11月25・26日	第55回 広島 11月9・10日	第56回 倉敷 12月6・7日
	九州	第50回 佐賀(Web) 9月18日	第51回 宮崎(Web) 9月10日	第52回 福岡 7月29日	第53回 沖縄 9月28日	第54回 大分 9月27日

【胃がん検診専門技師研修会】

2021年度第6回	2022年度第7回	2023年度第8回	2024年度第9回	2025年度第10回
10月18日～ 11月2日	10月3日～17日	10月2日～16日	6月9日～30日	6月29日～ 7月20日

5年以前の参加証明証などについては、下記の取得有効期間を確認したうえで、ご提出をお願いいたします。

- 更新単位の取得有効期間
- ：2026年度初回更新者（2021年2月1日～2026年2月28日）
 - ：2026年度更新対象者（2021年3月1日～2026年2月28日）
 - ：2025年度保留申請者（2020年3月1日～2026年2月28日）
 - ：2024年度保留申請者（2019年3月1日～2026年2月28日）

胃がん検診専門技師認定更新単位表（改正後）

取得単位は5年間で『**30単位**』が必要です。

I. 研修実績

- * 本学会総会・大会（JDDW）のいずれか1回以上、もしくは支部主催地方会に2回以上の出席が**必須**。
- ・ 大会（JDDW）の『メディカルスタッフ参加証明証』は対象外です。
- ・ **胃がん検診専門技師研修会は1回以上の受講が必須**。
- ・ その他主催の研究会・研修会は、胃がん検診に関わるものに限ります。

単位項目		単位	基本単位数（5年間）
必須参加	本学会総会・大会（JDDW）*	出席	10
		演題発表※	5
		演題共同発表※	2
	支部主催地方会*	出席	5
		演題発表※	3
		演題共同発表※	2
	胃がん検診専門技師研修会	出席	10
支部主催の研究会・研修会	出席	3	
	演題発表※	2	
	演題共同発表※	1	
関連学会（注1）	出席	1	
	演題発表※	2	
	演題共同発表※	1	
その他主催の研究会・研修会（注2）	出席	2	上限10単位まで （1研修会：年度1回とする）

II. 論文（胃がん検診に関する論文に限る）

単位項目		単位	基本単位数（5年間）
本学会誌※	筆頭者	10	
	共著者	3	
関連学会誌※（注1）	筆頭者	3	上限5単位まで
	共著者	1	

〔注意事項〕

出席、演題発表、共同発表の単位は加算式

※印はプログラムまたは抄録の写が必要

（注1）下記の学会を関連学会とする。（年次ごとに見直しする）

1. 日本がん検診・診断学会 2. 日本人間ドック・予防医療学会 3. 日本総合健診医学会

（注2）その他主催とは「日本消化器画像診断情報研究会」「日本対がん協会研修会」「胃X線精度管理研究会」及び支部推薦により日本消化器がん検診学会胃がん検診専門技師認定委員会が認定したもの（但し、1研究会：年度1回とする）

「その他主催」の研究会・研修会一覧

(更新単位：2 単位 / 1 研究会：年度 1 回)

全国	日本消化器画像診断情報研究会
	日本対がん協会研修会・結核予防会研修会
	NPO 日本消化器がん検診精度管理機構 ※令和 6 年 3 月 31 日解散
	日本消化管画像研究会 (平成 20 年度認定)
	ピロリ菌感染を考慮した胃がん検診研究会 (平成 28 年度認定)
北海道	札幌ニューテクノロジー研究会 (平成 20 年度認定)
	生活習慣病検診従事者指導講習会 (北海道) (平成 20 年度認定)
東北	福島県放射線技師会消化器撮影分科会 (平成 20 年度認定)
	宮城消化管撮影研究会 (平成 20 年度認定)
	生活習慣病検診従事者研修会 (秋田県) (平成 20 年度認定)
	胃がん検診 X 線撮影従事者講習会 (青森県) (平成 20 年度認定)
	胃がん検診エックス線撮影従事者講習会 (山形県) (平成 20 年度認定)
	東北消化管造影懇話会 (平成 29 年度認定)
	仙台胃 X 線勉強会 (平成 29 年度認定)
	岩手胃がん X 線検診勉強会 (平成 30 年度認定)
	秋田消化管撮影研究会 (令和元年度認定)
関東甲信越	胃がん検診エックス線撮影従事者研修会 (東京都) (平成 20 年度認定)
	埼玉消化管撮影研究会 (平成 20 年度認定)
	東京胃会 (平成 20 年度認定)
	馬場塾 (平成 20 年度認定)
	千葉県消化管画像づくり研究会 (平成 20 年度認定)
	神奈川県消化管撮影技術研究会 (平成 21 年度認定)
	神奈川県がん検診担当医師・技師等講習会 (胃がん検診講習時のみ単位認定) (平成 21 年度認定)
	群馬県がん検診エックス線撮影従事者講習会 (平成 21 年度認定)
	栃木県がん集検協議会 (平成 21 年度認定)
	茨城県胃・大腸がん検診従事者講習会 (平成 21 年度認定)
	新潟県消化器撮影技術研究会 (平成 22 年度認定)
	胃 X 線検査を楽しく学ぶ会 (平成 24 年度認定)
	消化管 X 線診断研究会 (平成 25 年度認定)
	金曜会 (平成 26 年度認定)
	東京 Jr.胃会 (平成 29 年度認定)
全国労働衛生団体連合会 胃 X 線検査オンライン研修会 (精度管理・基礎コース) (令和 6 年度認定)	
全国労働衛生団体連合会 胃 X 線検査研修会 (中級・専門コース) (令和 6 年度認定)	
東海北陸	富山県生活習慣病検診従事者講習会 (平成 20 年度認定)
	富山消化管撮影研究会 (平成 20 年度認定)
	愛知県胃がん検診エックス線撮影従事者講習会 (平成 20 年度認定)
	岐阜県消化器画像研究会 (平成 20 年度認定)
	胃がん検診従事者研修会 (岐阜県) (平成 20 年度認定)
	静岡消化管疾患研究会 (平成 20 年度認定)
	福井県消化管撮影研究会 (平成 20 年度認定)
	三重消化器画像研究会 (平成 20 年度認定)
	三重南勢地区消化管撮影技術研究会 (平成 20 年度認定) ※令和 6 年 3 月 31 日解散
	浜松やらま胃会 (平成 21 年度認定)

東海北陸	胃がん検診エックス線撮影従事者講習会（静岡県）（平成 22 年度認定）
	愛知消化器撮影技術研究会（平成 22 年度認定）
	石川県消化管画像研究会（平成 22 年度認定）
	北勢消化器画像研究会（平成 24 年度認定）
	東静岡消化管研究会（平成 29 年度認定）
近畿	大阪消化管撮影技術研究会（平成 20 年度認定）
	大阪胃腸会（銀杏会）（平成 20 年度認定）
	胃がん検診従事者研修会（兵庫県）（平成 20 年度認定）
	滋賀県胃がん検診従事者講習会（平成 20 年度認定）
	奈良県がん検診従事者研修会（平成 20 年度認定）
	こうべ胃検診の会（平成 21 年度認定）
	いちよう会（斎暢会）（平成 23 年度認定）
	胃 X 線間接読影の勉強会（平成 23 年度認定）
	関西消化管造影懇話会（平成 23 年度認定）
	奈良県消化管撮影技術研究会（平成 29 年度認定）
中国四国	ひまわり会（平成 20 年度認定）
	たけのこ会（平成 20 年度認定）
	胃がん検診 X 線撮影従事者講習会（山口県）（平成 20 年度認定）
	消化器がん検診従事者講習会（愛媛県）（平成 20 年度認定）
	広島県放射線技師会消化管撮影研修会（平成 20 年度認定）
	オーブ会（平成 21 年度認定）
	岡山消化器検診研究会（平成 21 年度認定）
	成人病検診管理指導協議会胃がん・大腸がん部会研修会（平成 21 年度認定）
	香川県放射線技師会消化管部会（平成 22 年度認定）
	松山胃腸疾患研究会（平成 23 年度認定）
四国消化管造影懇話会（平成 28 年度認定）	
九州	福岡地区胃がん検診撮影従事者講習会（平成 20 年度認定）
	胃集検撮影従事者講習会（福岡県）（平成 20 年度認定）
	北九州検診技師勉強会（平成 20 年度認定）
	はげの木会（平成 20 年度認定）
	生活習慣病（胃がん）検診撮影従事者講習会（佐賀県）（平成 20 年度認定）
	佐賀胃 X 線画像研究会・撮影従事者講習会（平成 20 年度認定）
	胃がん検診エックス線撮影従事者研修会（宮崎県）（平成 20 年度認定）
	胃がん検診エックス線撮影従事者講習会（鹿児島県）（平成 20 年度認定）
	消化器集団検診研修会（鹿児島県）（平成 20 年度認定）
	鹿児島消化器画像研究会（白政会）（平成 20 年度認定）
	胃がん検診撮影従事者講習会（沖縄県）（平成 20 年度認定）
	沖縄銀杏会（平成 20 年度認定）
	長崎県胃がん検診撮影技師研修会（平成 22 年度認定）
	熊本胃画像診断勉強会（平成 22 年度認定）
	筑後消化管画像研究会（平成 23 年度認定）
	六角会（平成 25 年度認定）
	福岡消化管造影懇話会（平成 26 年度認定）
	熊本消化管造影懇話会（平成 28 年度認定）
黒潮会（平成 29 年度認定）	

日本消化器がん検診学会 胃がん検診専門技師認定更新申請書

20 年 月 日

日本消化器がん検診学会
胃がん検診専門技師認定委員会 殿

日本消化器がん検診学会胃がん検診専門技師認定制度に基づき更新認定の申請をいたします。

所 属 支 部	北海道・東北・関東甲信越・東海北陸・近畿・中国四国・九州 ご所属の支部を○で囲んでください。		
会 員 番 号		本学会技師認定番号	
申 請 者 氏 名			
勤 務 先			
部 課 (科) 名			
勤 務 先 住 所	〒 TEL		
自 宅 住 所	〒 TEL 携帯電話		
メー ル ア ド レ ス	@		
ホ ー ム ペ ー ジ 開 示 に つ い て	本学会では、胃がん検診専門技師認定資格を取得された方のお名前をホームページに掲載しております。 公表を拒否される場合には右記に✓をしてください。		<input type="checkbox"/>

※事務局記入欄（記入しないでください）

受付日	受付番号	年会費納入	受領通知	判定結果
		□有 □無	□有 □無	□更新可 □更新不可（保留）
HP 掲載	必須/総会・大会	必須/技師研修会	他実績	更新料¥10,000
□有 □無				

I. 研修実績 ※参加証・修了証の写を 6・7 ページ に貼付してください。

必須 研修実績	①総会・大会(JDDW)の出席	「①+②」10 単位以上
	②支部主催地方会の出席	
	③胃がん検診専門技師研修会の出席	10 単位以上

※空欄箇所については、保留申請中の方に限り、該当分を記入してください。

① 総会・大会(JDDW)の出席 **注意) JDDW メディカルスタッフプログラム参加証は対象外です。**

出席した総会・大会に「10」を記入してください。

(出席 10 単位)

総 年 度	第 回	年度* 回	2021 年度 第 60 回 東京	2022 年度 第 61 回 滋賀	2023 年度 第 62 回 仙台	2024 年度 第 63 回 名古屋	2025 年度 第 64 回 旭川
10 単位							
大 年 度	第 回	年度* 回	2021 年度 第 59 回 神戸	2022 年度 第 60 回 福岡	2023 年度 第 61 回 神戸	2024 年度 第 62 回 神戸	2025 年度 第 63 回 神戸
10 単位							

② 支部主催地方会の出席

出席した地方会に「5」を記入してください。

(出席 5 単位)

支部	年度	第 回	年度* 回	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
北海道 (5 単位)	第	回	第 50 回	第 51 回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回
東北 (5 単位)	第	回	第 59 回	第 60 回	第 61 回	第 62 回	第 63 回	第 64 回
関東甲信越 (5 単位)	第	回	第 80 回	第 81 回	第 82 回	第 83 回	第 84 回	第 85 回
東海北陸 (5 単位)	第	回	第 50 回	第 51 回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回
近畿 (5 単位)	第	回	第 50 回	第 51 回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回
中国四国 (5 単位)	第	回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回	第 56 回	第 57 回
九州 (5 単位)	第	回	第 50 回	第 51 回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回

③ 胃がん検診専門技師研修会 ※修了証の写を 7 ページ に貼付してください。

出席した研修会に「10」を記入してください。

(出席 10 単位)

開催年度 回数	第 回	年度* 回	2021 年度 第 6 回	2022 年度 第 7 回	2023 年度 第 8 回	2024 年度 第 9 回	2025 年度 第 10 回
出席 (10 単位)							

**【I. 研修実績①～③】で「30単位以上」ある方は
3、4ページの提出は不要です。**

④ 支部主催の研究会・研修会の出席

※参加証の写を8ページに貼付してください。

(出席 **3** 単位)

開催年度	支部	研究会・研修会	単位
年度			

⑤ 関連学会の出席 (日本がん検診・診断学会、日本人間ドック・予防医療学会、日本総合健診医学会)

※参加証の写を8ページに貼付してください。

(出席 **1** 単位)

開催年度	開催回	学術集会名	単位
年度	第 回		

⑥ その他主催

別紙3「その他主催」の研究会・研修会一覧をご確認のうえ、ご記入ください。

※参加証の写を8ページに貼付してください。

(1研究会につき年度1回：出席 **2** 単位)

開催年月日(西暦)	研究会・研修会名	単位
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

⑦ **演題発表** ※プログラムの表紙または抄録の写を 9 ページ に貼付してください。

(総会・大会：発表者 5 単位、共同発表者 2 単位)

総会・大会名	演題名 (発表者・共同)	発表年 開催回	単位
	(発・共)	第 年 回	
	(発・共)	第 年 回	

(地方会：発表者 3 単位、共同発表者 2 単位)

地方会名	演題名 (発表者・共同)	発表年 開催回	単位
	(発・共)	第 年 回	
	(発・共)	第 年 回	

(支部主催の研究会・研修会および関連学会：発表者 2 単位、共同発表者 1 単位)

会名	演題名 (発表者・共同)	発表年 開催回	単位
	(発・共)	第 年 回	
	(発・共)	第 年 回	

II. **論文** ※プログラムの表紙または抄録の写を 9 ページ に貼付してください。

※胃がん検診に関する論文であること

① **本学会誌**

(筆頭者 10 単位、共著者 3 単位)

論文名 (筆頭者・共著者)	巻号	頁	発行年	単位
(筆・共)				
(筆・共)				
(筆・共)				

② **関連学会誌** (日本がん検診・診断学会、日本人間ドック・予防医療学会、日本総合健診医学会)

(筆頭者 3 単位、共著者 1 単位)

学会名/論文名 (筆頭者・共著者)	巻号	頁	発行年	単位
(筆・共)				
(筆・共)				
(筆・共)				

【合計単位】

更新単位 30 単位以上を取得していること。

I. 研修実績			II. 論文	合計 (30 単位以上)
【必須】	【支部主催研修会など】			
①(総会・大会) + ②(地方会) (10 単位以上必須)	③ (専門技師研修会) (10 単位以上必須)	④～⑦		

←点線枠内におさまるよう、書類を貼付してください。

I. ①②研修実績

必須の学会参加証明証の写 貼付欄

【必須】

総会・大会（JDDW）は1回以上

地方会参加証は2回以上の参加証を貼付のこと

※JDDWのメディカルスタッフプログラム参加証は対象外です。

※参加証には必ず名前を記載してください

※領収証は参加証明にはなりません

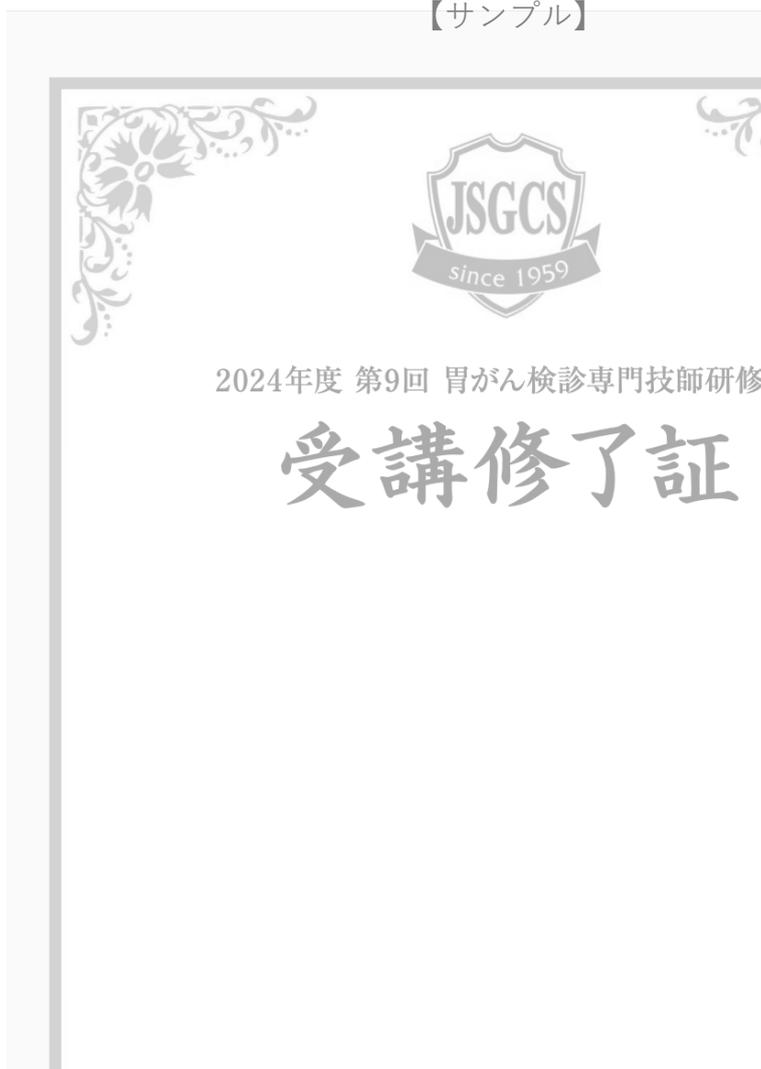
←点線枠内におさまるよう、書類を貼付してください。

I. ③研修実績

必須の胃がん検診専門技師研修会修了証の写

貼付欄

【サンプル】



←点線枠内におさまるよう、書類を貼付してください。

I. 研修実績

受講証や参加証の写 貼付欄

※その他主催の研究会・研修会は
「胃がん検診専門技師更新単位「その他主催」の研究会・研修会一覧」
をご確認のうえ貼付してください。

※参加証には必ず名前を記載してください

※領収証は参加証明にはなりません

←点線枠内におさまるよう、書類を貼付してください。

Ⅱ. 論文発表の写 貼付欄

※学会発表の場合は、プログラムまたは抄録の写を貼ってください。

※論文発表は、論文表紙の写を貼ってください。

※胃がん検診に関する論文であること。

←点線枠内におさまるように原本を縮小コピーし、貼付してください。

更新料の振込明細書などのコピー貼付欄

※銀行の振込明細書または、
インターネットバンキングの取引記録画面を印刷したものを
貼付してください。

※振込日、振込金額、振込先、受取人、振込依頼人名が
記載されていることをご確認のうえ貼付してください。